

# 2025. 1 月 女性チャレンジ応援拠点だより



## コラム 「チャンスがくる！」

新年が明けました。昨年の三が日を思い出しますが、被災地に想いを馳せながら、まずは穏やかな幕開けを慶びたいと思います。30年前の1月17日の阪神淡路大震災も思い出し、平凡な日常のありがたさを感じます。大切な人と一緒にすごす、ただそれだけで、「Oh It's such a perfect day」(※) ですね。

さて新年1月の『夢をカタチにみちびくコミュニケーション』は、「チャンスがくる！」と題して、コミュニケーションのなせるワザなど、あれこれ考えようと思います。とりとめない話になるかもしれませんが、お正月なので大目に見ただけだと期待して、以下に続けます。

劇作家の平田オリザさんが「コミュニケーションは能力の問題ではなく、意欲の問題」とインタビューや書籍で述べられていますが、“たしかに”と感じる方も少なくないでしょう。昨年の7月号でご紹介した、ビジネスコンペで実演発表した人が好例です。発表者の中では唯一プレゼンツールを使えなかったのですが、奮闘する努力と真摯な姿勢がみえたことが人を惹きつけ、結果的には一番支援者の手が挙がりました。自社製品の良さを伝えたい一心が通じたのですね。

もちろん能力も磨く必要があります。すべての基本となる文書力と発表力は「技能・スキル」の範疇ですから、数をこなせば磨きもかかってきます。ツールの使いこなしも、近い将来の活発な活動のためと自分を励まし、一定の「時間投資」はやむを得ません。

企業、特に大企業は相当の予算を投じ、企業戦略に沿った「コミュニケーション」活動を展開しています。企業のロゴデザインから社会貢献活動まで、多様な媒体と通じて自分たちの存在価値を伝えていくのです。その先にその企業のブランドイメージが定着していくわけです。

チャレンジするみなさんもブランドと無縁ではありません。みなさんの場合は、あなたならではのパーソナルな想い

による活動が前面ですから、「パーソナル・ブランド」に焦点があたります。あなたの言葉、行動、話し方、外見、活動の案内文書、ネット上での発信などから、次第にイメージが定着していきます。時には自分では意外なイメージもあったりするでしょう。

でもイチイチ気にしてはいられません、といえば傲慢に聞こえるかもしれませんが、相手が抱いたイメージに立ち入ることもできませんから、結果はそれとして許容するだけです。気にすべきはむしろ自分サイド、適切に伝わるようなプロセスを踏んでいるか、努めているか、自分に目をむけることの方が大事でしょう。

そこで、「コミュニケーション」は、〈意欲〉も含めた〈姿勢〉の問題、といえましょう。心構えや態度という意味での〈姿勢〉です。「コミュニケーション」には、自分以外の人や組織に対するその人の姿勢が表れるものではないでしょうか。もし、「この間も思いがけないところから仕事の依頼があって…」という方は、ご自身の〈姿勢〉を大切にされていて、それを評価されてのことでしょう。

思いがけないチャンスに恵まれたという方の多くを観察すると、〈姿勢〉の中でも、「丁寧さ」が一番功を奏しているように見受けられます。小さな出会いを大切に、折にふれ音信を続け、それがめぐり巡って、あるとき声がかかる。もしあらかじめチャンスを意図してやったなら、文言や態度の端にそれが現われ、必ず相手にわかります。そこが人間のすごさですね。

新年は始まったばかり、みなさんにも良いチャンスが巡ってくることを祈って、「女性チャレンジ応援拠点」スタッフ一同、ご利用をお待ちしております。本年もどうぞよろしくお願いたします。

(※) ルー・リード『Perfect Day』1972年

## 女性チャレンジ応援拠点

場所：大阪市天王寺区上汐 5-6-25 クレオ大阪中央 4 階  
メール：women-kyoten@danjo.osaka.jp

運営：大阪市立男女共同参画センター中央館  
(電話 06-6770-7200 FAX 06-6770-7705)

### ※ 開室日

※日・月曜日、祝日、祝休日の翌日は休室

火	水	木	金	土
10:30 ? 12:30	18:00 ? 20:00	13:00 ? 15:00	10:30 ? 12:30	13:00 ? 15:00

※ 開室時間内は自由に入出入りいただけます。  
お気軽にお立ち寄りください。

